

深山大澤生蛟龍

深山大沢には蛟龍が生れると言われる

毛州天地靈所鐘

北関京の天地には靈力のある所が集つて
いる

先生英資是天授

先生の英資は天が授けたものである

徳高可比妙義峰

徳が高いのは妙義山の高さに較べられる
べきである

書劍犯禁遊海外

書と劍を持ち禁令を破つて海外に出た

恰是萬邦革新際

丁度この時は世界の国々は革新の時であ
つた

慷慨感時思經綸

時世を憂えて天下の政治を考えた

挺進極世心自誓

身を投げだし世を救うことを自分に誓つ
た。

帰來偏任毓英真

帰国してからもつばら優秀の人材を育て
ることをつとめた

高唱正義匡人倫

高く正義を唱えて人の道義を正しくした

桃李不言成蹊久

勉学の場には自然に人が集つて来た

洋洋和氣師門春

洋洋としたやわらいだ気分があつて師の
門は春のようだ

薰陶化有萬鈞力

教化はゆきわたり大きく注目を集めた

弟子進道修一徳

弟子達は勉学を進め徳を修めた

各由其性伸其才

各人が自分の性質に従つてその才能を伸
した

齊齊多士齊許國

多士濟々皆が身を捨て國の為に盡した

嗚呼先生館早捐

ところで嗚呼先生は早く死んでゆかれた

墓木已拱五十年

墓の木は墓を見守つて既に五十年になつ
た

流風永傳衣鉢在

先生の残した良風は永く傳わり衣鉢はこ
こに残っている

百世師表高嶷然

百世を通しての師の手本は毅然として高
いのである



追跡新島先生

門人明浦納三治賦并書

新島先生追悼の漢詩の碑は昭和十
八年に建てられた。作詩も石材の寄
贈も、岡山出身で、明治二十七年六
月に同志社普通学校を卒業した納
(おさめ)三治で、「明浦」は納三治
の号である。

新島先生遺品庫は昭和十七年二月
二日に竣工している。

読み下し

秋山哲治(大学名誉教授)